



祝150周年 東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「もっと！よく学び よく遊べ」

令和5年10月26日

NO. 29

校長 白水 聡

命を守る仕事を見学（3年生）



運動会の余韻に浸る間もなく、10月25日（水）には、3年生が社会科見学に出かけました。目的地は佐世保市東消防署東彼出張所でした。社会科の単元「安全な暮らしを守る人々の仕事」の学習です。

所員の方の説明のあとに、施設の中を見学させていただきました。宿泊できるスペースや浴室があり、子供たちも目を輝かせていました。また、消防車を近くで見ることができました。新しい車両とのことで、5000万円ほどするそうです。

ある子が「出動中、何を考えているのですか？」とたずねました。するどい質問だと思いました。所員の方は「消火の手順など、どう動くかを考えています。」と話されました。現場での真剣な姿を思い描きました。

「命を守る仕事に失敗は許されません。だから日々訓練を行っています。」という言葉が印象的でした。

右の写真のような訓練も見ていただきました。ここでも、「練習はうそをつかない」なのでしょう。



さっそく運動会アンケートへのアクセスがあり、回答をいただきましたので紹介させていただきます。（一部抜粋させていただきます）

○天候に恵まれ、子どもたちの頑張る姿に感動しました。

○コロナ全盛期にスタートした午前中のみの開催。見ている側も体力消耗も少ないため、帰宅後、子ども達と当日をゆっくり振り返る時間と余裕があります。午後まで開催ですと、暑さと疲れで家族団らんの時間もなくなり弁当箱を片付け、お風呂に入って寝ることで精一杯でした。競技内容も工夫され練習に多くの時間を取れない中、子どもたちへの負担も減っているように感じます。種目が多すぎず楽しめる内容でした。今回インフルエンザが流行し、開催するか否かの最終判断でしたが、「開催する場合は連絡なし」を、どちらにしても連絡があると助かります。天候のみの判断でしたら晴れていれば開催とわかりますが、インフルエンザの人数までは親はわからず、6時半まで携帯を握りしめ準備をしておりました。毎年、色々なことを検討し、開催してくださる先生方には頭が下がります。

○毎日クタクタになるまで頑張っていた成果が本番で現れていて感動致しました。クラスごとのチームワークも凄く良く、担任の先生には感謝致します。彼杵音頭でもたくさんの保護者さんや、ご来場の方々が参加されていて、みんなの気持ちが一つになった運動会だったのではないかと思います。最高の運動会をありがとうございました。

○各学年それぞれに持ち味を生かした取り組みを見せてもらいました。低学年は、可愛らしい中にも成長した面を見ることができ、素直な頑張りを感しました。中学年は元気いっぱい、自分たちのすべきことを理解し主体的に取り組もうとする姿勢を感じました。高学年は自分たちのことだけでなく、係の仕事にもしっかりと取り組み、全体の運営にも携わる頼もしさを感じました。成長をたくさん見ることができた嬉しい運動会でした。

温かいメッセージ、ありがとうございました！ ご意見は今後に生かしてまいります！